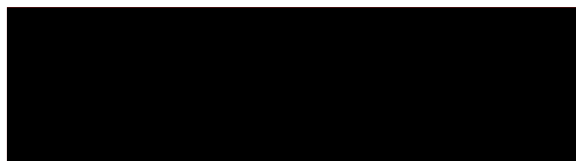


中学校音楽指導案

日時



1 題材名 「魔王」

2 題材の目標 詩の内容と曲想とのかかわりを感じ取ろう。

3 題材設定の理由

(1) 題材観

本題材は、中学校学習指導要領音楽第1学年B鑑賞ア「音楽を形づくっている要素や構造と曲想とのかかわりを感じ取って聴き，言葉で説明するなどして，音楽のよさや美しさを味わうこと」に基づいて構成されており、〔共通事項〕にうち、音色、旋律、強弱を扱う。

「魔王」は1815年、シューベルトが18歳の時に作曲したリートである。この曲は、伴奏のリズムの変化や、強弱、旋律の高低などの音楽の特徴が分かりやすく、また、詩も「語り手」「父」「子」「魔王」という4つの登場人物の対話形式で、進行し、人物ごとに声色を工夫して歌うことから、曲想の変化をとらえやすい構成となっている。

(2) 生徒観

1年生は、授業態度も真面目で明るい生徒がとて多い。グループ活動でも積極的に参加している。

4 題材の評価規準

音楽への関心・意欲・態度	鑑賞の能力
【関①】 詩の内容と曲想とのかかわりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 【関②】 声やピアノの音色、登場人物の心情や情景を表した旋律、強弱の変化と曲想とのかかわりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	【鑑①】 声やピアノの音色、登場人物の心情や情景を表した旋律、強弱の変化を知覚し、それらの動きが生み出す特質や雰囲気を感じ受けている。 【鑑②】 知覚・感受しながら、音楽を形づくっている教祖や構造と曲想とのかかわりを感じ取って、解釈したり価値を考えたりし、言葉で説明するなどして、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。

5 題材の指導計画（総時数2時間、本時は1／2時間）

時	学習内容	評価規準
1	○詩の内容と曲想とのかかわりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組む。 ○声やピアノの音色、登場人物の心情や情景を表した旋律、強弱の変化を知覚し、それらの動きが生み出す特質や雰囲気を感じ受ける。	【関①】（観察） 【鑑①】（観察、ワークシート）
2	○声やピアノの音色、登場人物の心情や情景を表した旋律、強弱の変化と曲想とのかかわりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組む。 ○知覚・感受しながら、音楽を形づくっている要素構造と曲想とのかかわりを感じ取って、解釈したり価値を考えたりし、言葉で説明するなどして、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	【関②】（観察、ワークシート） 【鑑②】（観察、ワークシート）

本時の指導

時間	学習内容	備考	評価方法
導入 20	○めあての確認 ・詩の内容と曲想との関わりを感じ取ろう。(貼る) ・「魔王」の詩の内容と曲想との関わりを感じ取って、鑑賞していきましょう。 ○今日の授業の説明 ・今日は「魔王」という曲を鑑賞していきたいと思います。少し聞いてね(ドイツ語) ・これは、ドイツ語です。この曲はリートと呼ばれるドイツ語の歌曲です。 ○「魔王」の歌詞を読み、登場人物をまとめよう。 ・プリント配る。 ・この曲では、4人の登場人物が出てきます4人読んでもらう。上手に読める子を指す。学級委員が語り手(古い言葉遣いのフォロー) 音楽学習 p11 開いてください。そこに「魔王」の情景を描いた絵が載ってます。「魔王」では、いまにも連れて行こうとしている「魔王」の幻影、子供のあの世に連れて行こうとする魔王の幻影、子供を抱きかかえて守ろうとしている父親の様子です。父は子供を抱いて馬を走らせています。昔の時代だから、車もなかったし、自転車もなかったから、だから馬によく乗ることは多かった。 ○歌詞を見ながら、日本語の演奏を聴いて感想を書く。 ・では実際に歌詞を見ながら、日本語の「魔王」を聴いてみましょう。プリント②に感想を書いてください。	教科書 ワーク シート CD	【関①】 (観察)
展開 27	○子供の変化に着目、4回登場する子供の心の動きを、音楽から感じ取ろう。 ・子供はどうだった？(わからない、音が高くなった)じゃあ聞いてみましょう。 みなさん書けましたか、音の高さはどう変化しましたか、(生徒指す) じゃあ強弱はどう変化しましたか(生徒指	教科書 ワーク シート CD	【鑑①】 (観察、ワークシート)

	す) そうですね。じゃあこの変化したことから子供はどのような様子だと思うか隣に書いてみてください。どのような様子だと思いましたか。では聞いてみましょう。(生徒に指す) 板書する。 ○魔王の変化に注目、3 回登場する魔王の気持ちや態度を、音楽から感じ取ろう ・今度は魔王の変化に注目しましょう。魔王は聞いててどうだった。(生徒指す) じゃあ 3 回登場する魔王を聴いてみよう。じゃあこの変化したことから魔王はどのような様子だと思うか隣に書いてみてください。では聞いてみましょう。(生徒に指す) 板書する。 ○伴奏のリズムについて ・伴奏のリズムに注意して聴いてみよう。(P36 の上に前奏の伴奏が載っています。(前奏だけ流す) 生徒に聞く。どんな音符書いてある (3 連符) リズムは細かいよね。じゃあこれは何を表現しているか。父親が子供を抱きかかえて乗っていたのは何だったっけ? (馬) これは馬を走っているのを表現しています。左手は風の音を表現しています。		
終末 3	○次回の説明 ・次回はこの続きからやっていきますので、プリントをなくさないようにしてください。		